

自治会	自治会名	下之郷						
	自治会 拠点住所	上田市下之郷 133 ※下之郷公民館所在地						
	URL	なし						
	拠点施設名 ※公民館、 自治会館など	<p>下之郷公民館</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> ・大正 5 年(1916 年)に建てられ大正殿とも呼ばれている。 ・100 畳敷きの大広間には舞台があり大人数の収容が可能。 ・下之郷地区の集まりの中心的役割を担い、古くは大衆演劇一座の興行や、映画上映などが行われる娯楽の場でもあった。 ・昔ながらの風情を保っているため、2007 年には山下清を題材にしたドラマ、「裸の大将」のロケに使われたこともある。 ・現在も前庭を含め自治会活動はここを中心に行われている。 						
世帯数 該当世帯数に○印	50 未満	100 以下	250 以下	500 以下	750 以下	1,000 以下	1,000 以上	
				○				
自治会の紹介 位置や沿革、 成り立ち、 昔話など	<p>1. 位置 東は東山尾根を境に須川地区に接し、西は尻無川、産川を境に五加地区、下本郷地区と接する。南は新池を境に古安曽地区、富士山地区と接し、北は東山尾根から山麓にかけて御所、神畑地区と接する。</p> <p>2. 沿革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記録に残る下之郷の地名は天文 22 年（1553 年）、武田晴信（後の信玄）による生島足島神社の共僧や神官に宛てた安堵状にみられる。 ・地区の東側山麓には古墳時代後期（6～7 世紀）の古墳群があり、大小 40 もの古墳が確認されている。現在も他田塚、塚穴原 1 号、2 号古墳がいにしへの丘公園として整備され、緑に囲まれた憩いの場所となっている。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <p style="text-align: center;">いにしへの丘公園</p> <p style="text-align: center;">他田塚</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・明治 22 年(1889 年)小県郡下之郷、古安曽村が合併し東塩田村となりその大字となる。 ・昭和 24 年(1949 年)東塩田村、富士山村が合併し改めて東塩田村が発足。 							

- ・昭和 31 年(1956 年)西塩田村、別所村、中塩田村と合併して塩田町が発足にともない東塩田村廃止。
- ・昭和 45 年(1970 年)上田市に編入し同日塩田町廃止となり、上田市下之郷となる。

3. 地域の文化遺産

①生島足島神社

生島足島神社は平安時代の〔延喜式〕に諏訪神社と並んで大社と記されていることから格式の高い神社であることが分かる。

御祭神は生島大神、足島大神の二柱で本殿内殿の土間が御神体。

この二柱の神は日本の中央に鎮座して、万物を生み育て国中を満ち足らしめる日本国土の守護神として崇められてきた。

古代より朝廷の崇敬厚く、塩田北条氏、真田氏、甲斐の武田氏などの武将からも信仰されていた。今も多くの起請文が残っていてそれを物語っている。起請文及び神社に伝わる古文書は「生島足島神社文書」として昭和 62 年(1987 年)に国の重要文化財の指定を受けている。



東鳥居



本殿と神橋

【日本遺産】

2020 年に文化庁から“レイラインがつなぐ「太陽と大地の聖地」～龍と生きるまち 信州上田・塩田平～”のストーリーで日本遺産に認定された対象の一つが生島足島神社である。

夏至には神社境内の東鳥居の中心から太陽が昇り、それは「信濃国分寺」、上本郷の「泥宮」、女神岳を結ぶ線と一致するというに由来する。

また、冬至には神社境内の西鳥居の中心に太陽が沈む現象もみられ、毎年両日は神秘現象を撮影する人が多く訪れている。



冬至に西鳥居の中央に沈む太陽

【御柱大祭】

諏訪大社と同様に6年に一度、申年と寅年に御柱大祭が執り行われる。祭りは宵宮祭、本体祭、奉獻祭と続き、本体祭には宵宮祭に本宮から御旅所へ移られた「御霊代」を本殿に向かい合って鎮座する諏訪神が御柱をお迎えに行く「お練り行列」が繰り出され、4本の御柱（上の宮一の柱、下の宮一の柱、上の宮二の柱、下の宮二の柱）が氏子と近郷の住民の力も得ながら本殿まで曳行される。奉建祭では4本の柱が木遣りの掛け声とともに氏子により立てられる。



お練り行列



奉建祭

②長福寺

正式には理智山薬師院長福寺と号し、開基は平安時代康保二年(965年)と古く、信州屈指の真言宗智山派の古刹である。

昭和35年(1960年)に類焼により焼失し、本堂、庫裏、夢殿の一部を失った。昭和50年に本堂を再建、観音堂を修復して現在に至る。

境内には手入れが行き届いた花木が植えられていて、四季折々花が彩を添え、訪れる人々の癒しの場となっている。

【夢殿】

長福寺境内に建てられている八角のお堂は「信州夢殿」と称され、奈良法隆寺の夢殿を二分の一の大きさにして作られたものである。

昭和17年(1942年)に観音信者の篤志家から寄進され建立されたもので、お堂の中には奈良時代中期に作られたと推定される「銅造菩薩立像」が安置されている。この仏様は3回盗まれていてその都度戻られるという不思議な観音様で「お戻り観音」と呼ばれるようになり旅行安全祈願に参拝される人が多い。



長福寺境内と本堂



信州夢殿

③三頭獅子

起源は不明であるが、元禄4年(1691年)に古安曾地区の来光寺池改修完成祝いの際に、下之郷から三頭獅子の奉納があったとの記録があるので、それ以前から獅子舞として形作られていたものと考えられる。

三頭獅子は、赤色の角 2 本の男獅子、赤色の角 2 本の女獅子、青色の青獅子の 3 体で構成されている。

地元では“田の草獅子”とも呼ばれている。舞のしぐさの一部が昔の稲の草取りに似ていることに由来するものと思われ、民衆の五穀豊穡を願う伝統民俗芸能である。

現在も獅子舞は 7 月下旬に開催される生島足島神社の祇園祭に、下之郷自治会が生島足島神社に奉納する形式で執り行われる。

平成 11 年に上田市指定の無形民俗文化財に認定されている。



4. 自然

三頭獅子

①ため池

塩田平一帯は降水量が少なく昔から干ばつに悩まされてきた地域である。この対策として江戸時代初期頃から農業用水として利用するため池が作られてきた。現在は依田川から導水をしてため池に貯水し、稲作に利用されており重要な農業インフラとなっている。ため池には貴重な動植物が生息している。特に絶滅危惧種のマダラヤンマは東山山麓の池に多く見られ、上田市の天然記念物に指定されている。



新池(寛永 18 年 西暦 1641 年築)



春の浅間池(花桃植栽がされている)

5. 学びの場

東山山麓一帯には長野大学、上田女子短期大学、長野県工科短期大学、上田市マルチメディア情報センターがあり、緑に囲まれた豊かな環境の中で若者の学びの場となっている。



長野大学



上田女子短期大学



長野県工科短期大学



上田市マルチメディア情報センター

6. 働きの間

国のテクノポリス法の承認を受け、平成3年(1991年)に県営上田リサーチパークとして総面積56.7haの分譲が開始された。

緑豊かな自然環境に恵まれた東山山麓に、ソフトウェア関連企業をはじめとした研究開発型企業が操業をしていて、近隣住民の貴重な働く場となっている。

7. 運動の間

東山山麓に自然運動公園として整備されたプール、多目的グラウンド、総合体育館がある。

① プール (昭和52年建設)

流水プール、公認50mプール、幼児プール、小プールがあり年代を問わず楽しむことができる。

② 多目的グラウンド (昭和54年建設)

野球、ソフトボール、サッカー等、多目的に利用可能なグラウンドで夜間照明も設備されている。

③ 総合体育館 (昭和56年建設)

バスケットボール、バドミントン、バレーボール、フットサル、他各種運動が可能な設備となっている。女子実業団バレーボールチームのルートインホテルズブリリアントアリーズの試合もここでホームゲームとして行われる。



流水プール



多目的グラウンド



総合体育館

組 織
個人名を含まない
組織図など

【組織構成】10班、58 伍長体制

【執行体制】理事者4名(自治会長、副自治会長、会計、管理部長各1名)
監事2名

【議決機関】協議会12名

【役員選出】理事者は自治会員全員による投票。監事は理事者推薦による。

【役員任期】理事者はそれぞれの役職1年、監事は2年

【定期総会】毎年1月末の日曜日に開催

<p>主な行事</p>	<p>1月 自治会通常総会 3月 下之郷河川愛護会による尾根川ごみ拾い 4月 御浅間山植樹、浅間社例祭 5月 ゴミゼロ運動、春季環境美化清掃（側溝の泥上げ） 6月 こども広場花壇の整備、ふれあい会食会 7月 松茸山入札（2年に1回） 8月 自治会員全員による河川土手の草刈（尾根川、駒瀬川、尻無川） 盆踊り、ソフトボール大会（公民館行事） 9月 敬老文化祭（公民館行事）、須川・鳥居線の草刈と清掃 10月 役職員慰労会 12月 注連縄作り講習会開催、どんど焼き松の伐採、門松払い下げ</p>
<p>第一次 避難場所</p>	<p>施設名 下之郷公民館（水害時のみ） 住所 上田市下之郷 133</p> <hr/> <p>その他自治会で指定された施設の施設名、住所 生島足島神社 齋館（地震時） 上田市下之郷中池西 701</p>
<p>防犯・防災</p>	<p>管轄消防団…第15分団下之郷班</p>
<p>安 全 安協のとりくみなど</p>	<p>協議員から2名、他2名の合計4名で活動 ・春、秋交通安全期間中の街頭安全指導（年4回旗振り） ・安全協会東塩田支会との共同活動（要請の都度） ・生島足島神社祇園際、年末年始（31日、1日）の交通誘導</p>
<p>環 境 資源回収情報など</p>	<p>資源物回収 毎月第3金曜日に衛生委員、理事者が交代で回収の作業を行っている。</p>
<p>そ の 他 分館・育成会・消防・敬老会・AED設置場所など</p>	<p>1. 公民館活動 ①公民館役員構成 分館長、副分館長、分館主事、文化部長、副文化部長、体育部長、副体育部長 ②年間行事 3月 塩田バドミントン大会 4月 春ぽかぽかウオーク 6月 人権同和教育懇談会 8月 下之郷ソフトボール大会、盆踊り、ふるさと広場 9月 敬老文化祭 10月 人権同和教育懇談会、青少年育成懇談会、塩田平健康ウオーク</p> <p>2. 子供育成会 ①役員構成 会長、副会長（2名）、総務部長兼会計、幹事（10名）、顧問（5名） ②年間行事 1月 どんど焼き、道祖神 3月 6年生を送る会1年生を迎える会 6月 ファミリースポーツ大会</p>

7月 生島足島神社祇園祭

8月 お盆行事参加（盆踊り、ふるさと広場）

9月 敬老文化祭参加

3. AED 設置場所

公民館大広間に設置。